

令和7年秋の褒章 北海道開発局関係では1名が受章

北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課

令和7年秋の褒章の受章者が11月3日付けで発令され、北海道開発局の港湾関係では、白崎義章氏(釧路市・白崎建設(株)代表取締役会長)が「黄綬褒章」を受章され、11月21日に国土交通省で行われた伝達式へ出席されました。

白崎氏は、平成11年に白崎建設(株)の代表取締役役に就任し、重要港湾釧路港など北海道内の港湾の整備促進に貢献されるとともに、北海道港湾空港建設協会

理事、北海道建設業協会理事、釧路建設業協会会長、釧路商工会議所副会頭などの多くの要職を歴任され、港湾建設業の発展や地位の向上に尽力されました。

この度の受章にあたり、白崎氏からは「今後もこの栄誉に恥じぬよう、一層精進し些かなりとも港湾建設事業の推進と、港を核とした地域の発展に貢献していきたい。」と今後の抱負のお言葉をいただきました。



伝達式会場にて褒章の記を手にする白崎義章氏



国土交通省・廣瀬技監から受章者への祝辞